

第 35 回 ACCS 放送番組審議会 議事録（抄録）

日時 平成 27 年 2 月 15 日 10:30～12:00

場所 オークラフロンティアホテルつくば ジュピターウェスト

出席者（敬称略）

番組審議委員 会長・中山伸一 副会長・門脇 昴 高田 有理子 馬場 清康

ACCS 高田理事長、石川副理事長、小山理事、足立理事、渡辺部長、小野課長、他関係職員

高田理事長 挨拶

茨城県の人口は減少しているが、つくば市の人口は、TX や沿線の宅地開発のため増加。つくば駅の乗降者数は昨年 11 月で 18400 人（1 日平均）を記録している。しかし、この人口増加はずっとは続かない。国では人口問題が大きな課題になっており、地方創生が政策の柱。短期的にはアベノミクス効果を十二分に発揮させて、中長期的には人口減に歯止めをかけるのが課題になっている。年末に国は「まち・ひと・しごと創生本部」をつくり、施策を展開している。これを受けて、茨城県やつくば市でも本部を設置したので期待する。ACCS も、地方創生の観点から放送や通信の分野において手助けできるということのでがんばっていきたい。

中山会長 挨拶

私は 10 年以上審議会の会長をつとめているが、ACCS は新しい理事長となり、新しい視点に期待している。番組審議会規定の 5 条の 1 項・2 項について審議したのは、平成 19 年の一回。今回は、基準の改定はないので、ACCS が地域にどれくらい貢献できる番組をつくっているのか、もしくは提供しているかに関して、実態を紹介しつつ意見を交わしたい。ACCS の加入者が若干減っていると聞いたが、コンテンツが充実すれば加入者も増えるだろう。

議事次第

ACCS の放送番組のダイジェスト DVD(20 分)上映

※事前に、委員へ 60 分番組の DVD を配布済み

小野課長より、自主放送番組について説明

渡辺部長より、多チャンネル放送番組等について説明

意見交換

馬場委員 「サイコドン」を一番見る。凝った作りでカメラワークもすばらしい。つくば市の宣伝としてもいい。これからの展開が楽しみだ。このような独自ドラマはぜひ増やしてほしい。スポンサー番組ではないのか？

小野 外部の制作番組。警察署長も見ている。

我々もこの番組のプロデューサー冠木氏から撮影技術など学んでいる。スポンサー番組ではなく、費用

をかけずに放送枠を使ってもらっているので助かっている。つくば FC が作った番組（つくばスポーツ ai）もスポンサーではないが、回を重ねると良くなっている。

馬場委員 大学には放送関係のグループがあるが、そこに枠を提供し競わせたら面白い番組ができるのでは？

小野 「P-CUBE」という番組は筑波大学の THK というサークルが作っているが、いろいろ賞を受賞しているすぐれた番組だ。番組を作りたいという欲求は市民にあるので連携したい番組ができると思う。

馬場委員 ACCS は学生がつくる番組とどうかかわっているか？またそれは番組基準を満たしているか？

小野 学生が番組を ACCS に持ち込む。困った時に助言をしている。基準は満たしている。

馬場委員 「たや ch！」もいい番組だ。

小野 田谷はいろいろチャレンジしており、体験ものや店紹介に向いている。

馬場委員 TX10 周年の記念番組は予定されているが、科学万博30周年記念番組もぜひお願いしたい。

小野 検討する。

高田委員 テレビ離れが昨今進んでおり、ACCS も大変だと思うが、去年の総文祭の番組はよかった。若者向けの放送をお願いしたい。私もつくば市の PR で学生を活用しているが、同様に、学生を起用した番組を作ってほしい。馬場委員と同じく、科学万博30周年記念番組を作ってほしい。

小野 私が制作している番組「市長が語る」は、年配に受けているが、この審議会で若者、というキーワードがあるので、学生を活用した番組を検討したい。

門脇副会長 サービスエリアの地図が資料にあるが今後、エリアを増やす予定はあるか？ 研究学園駅の周辺では住宅がどんどん増えているが、いつ、テレビを見られるのか。

石川 エリア拡大は、ACCS の事業計画にのっとっている。研究学園駅周辺などは、住宅の開発状況に合わせて、エリア拡大を順次進めている。

門脇副委員長 私の囲碁仲間の真瀬の人が、ACCS で放送している「囲碁将棋チャンネル」が見られな気がかりしていた。CATV の視聴者が減っていると、中山先生は言ったので私は驚いたがエリアを増やせば、視聴者は増えると思う。

石川 つくば市全域にエリアを広げたい気持ちはあるが、採算の問題で難しい。しかし、地域の人すべてが ACCS に加入してもらえらるなら、エリア拡大も検討できる。

門脇副会長 番組は年々充実していると思う。二人の委員に同意だが、子どもがたくさん映るニュースを放送してほしい。子どもが映ると親も見るので、視聴者が増えると思う。私の関係だと囲碁大会を毎年 ACCS で放送しているが、子どもも参加しているので子どものインタビューをたくさん流してほしい。囲碁も年寄りが多いが、子どもに囲碁を PR したいので願う。

茨城県がブランドで最下位となっているのが腹立たしい。ライバルだった群馬県は、富岡製糸場が世界遺産となったので上がるだろうが、茨城県はこれから這い上がるのは難しい。都市ランキングがあるが世界的に科学都市として有名なつくば市が 100 位に入っていない。ACCS ががんばっても外に宣伝してもらわないと難しい。例えば、つくば市が NHK の朝ドラの舞台になるようロビー活動はできないか。外に発信して、TX10 周年を機につくば市がランキングで 100 位に入るよう頑張してほしい。つくば市広報課の高田さんがいるので願う。

高田委員 つくば夢特区について。つくば夢特区の専用ページを昨年 9 月に立ち上げた。フックン船長がつくば市の魅力を紹介している。特区民にはお店の割引クーポンがもらえるなど特典があるので、ぜひ、特区民になってほしい。合わせて応援団に現在 50 店舗加わっているが、ぜひ応援団にも入ってほしい。市でイメージアップをはかりたい。

中山会長 ACCS の番組で取り上げてはどうか？

まとめ

中山会長 「若い人」と「外の力を借りよう」がキーワードだろう。番組は充実しているので、多くの番組をこれからも続けてほしい。内容はいいが、技術力はどのほど上がったのか気になる。先ほど、「サイコドン」に対し、謙遜だろうが ACCS は「勉強になる」と回答していたが、アマチュアに対し、ACCS が指導できるぐらいの力を持ってほしい。以前よりは充分力は上がっているのに、一般の人が放送以外の分野でも WEB コンテンツや広告や動画を出したいときに、ACCS が技術指導や教室ができるとなると、商売にもなる。ACCS に作り方を教わりに行けるよう頑張してほしい。去年は総文祭があったので、他の番組が圧迫されただろうが、市民に役立つ情報を提供してほしい。

委員要望のまとめ

- ・エリア拡大希望
- ・科学万博 30 周年企画
- ・若い人対象の番組
- ・学生を活用した番組制作
- ・子ども（小学生）を取り上げる
- ・外に指導できるレベルの技術力